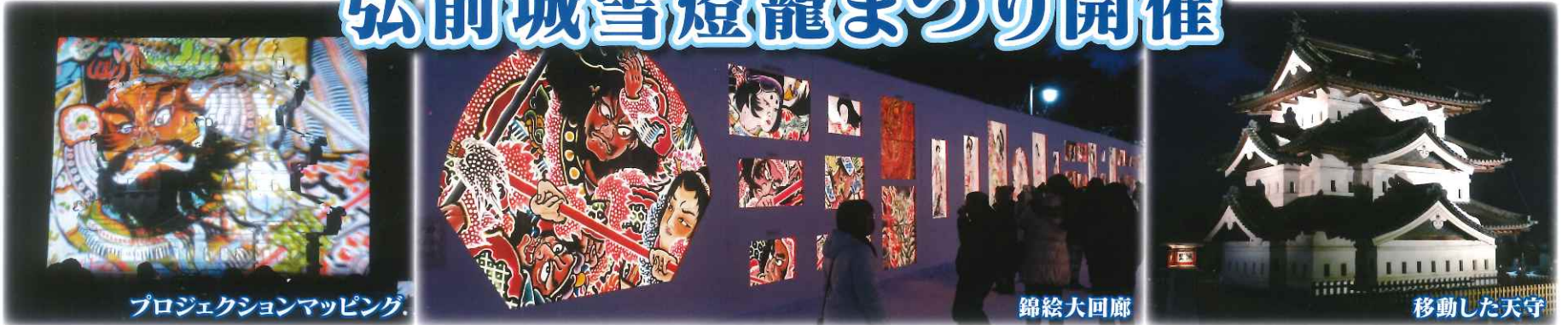


- ◇弘前城雪燈籠まつり開催……………表面
- ◇売上ランキング……………表面
- ◇平成27年度 地域物産品開発促進講演会 開催……………表面
- ◇金沢視察研修……………裏面
- ◇台湾・板橋大遠百……………裏面
- ◇催事結果報告……………裏面
- ◇平成27年度 臨時総会……………裏面
- ◇今後の催事予定……………裏面
- ◇新入会員紹介……………裏面
- ◇平成27年度アンテナショップ年間販売数ランキング……………裏面

さくらだより

発行者
〒036-8356 青森県弘前市下白銀町2-1
公益社団法人弘前市物産協会
TEL 0172(33)6963 FAX0172(37)6388
<http://www.hirosaki-bussan.or.jp>

弘前城雪燈籠まつり開催



弘前公園を雪と光で彩るイベント「第40回 弘前城雪燈籠まつり」が2月11日(木)～14日(日)の4日間開催されました。今年も陸上自衛隊弘前駐屯地が制作した大雪像「弘前城天守」をはじめ、雪燈籠など196基、西の郭には約300基のミニかまくらが園内を飾り来場者を楽しませていました。

また、初の試みとして弘前城本丸石垣に市の歴史や昨年の天守曳屋の映像を投影する「弘前城 石垣マルチ・プロジェクション」も実施され、多くの方が足を止めて見入っていました。

しかし、今年は気温が例年より高く、また雨も重なり、まつり後半は形が崩れてしまった雪燈籠も多々見られました。今年度のまつりの人出は、4日間で昨年を上回る約23万人となっています。

物産販売は、「武徳殿販売所」で今年初めて冬季の営業を開始し、まつり期間中にも多くのお客様が来店されました。「物産館」と「さくらはうす」は昨年に比べ売上減となったものの、3店合計で100.7%という結果となりました。

あとわずかで「弘前さくらまつり」も開催されます。今年は、平均気温が高く桜の開花も早いことが予想されています。お客様に気持ちよくお買い物して頂き、また満足していただけるよう、スタッフ一同努力して参りますのでご協力のほどよろしくお願い致します。



まつり期間中 売上額 前年比 ※今年は会期が1日短く開催					
月日・曜日	天気	さくらはうす	物産館	合計	
		対前年比	対前年比	対前年比	
2月10日	水 曇り	47.6%	-	7.2%	
2月11日	木 晴れ	25.2%	116.6%	80.4%	
2月12日	金 晴れ	267.3%	359.3%	325.5%	
2月13日	土 晴れ	78.6%	166%	130.7%	
2月14日	日 雨	396.7%	52.5%	767.7%	
合計		93.8%	84.2%	86.6%	

※今年度より武徳殿販売所も営業。武徳殿販売所の売上を合わせると前年並の売上となり、武徳殿販売所の売上を合わせると前年比 100.7%となりました。

平成27年度 地域物産品開発促進講演会 開催

2月24日、当協会と(株)みちのく銀行共催の講演会「地産品の魅力と販路開拓」を開催しました。講師には、元(株)JR東日本ステーションリテイリングでエキナカ事業「ecute」の生みの親として知られる鎌田由美子氏を迎えて開催。講演では、青森市のA-FACTORY開業にあたり、様々な問題を乗り越えながらシードルを開発するまでのエピソードや首都圏の「ecute」で地方の特産品を販売した経験などが語られ、地産品の魅力をどのようにして消費者へアピールしていくかなどの内容で、物産関係者にとって大変濃い内容の講演でした。

当日は、弘前市内の物産品に関わる事業者のほか、青森市、黒石市などから約350名という多数の参加があり、熱心に講演に耳を傾けていました。

【講師紹介】 鎌田由美子氏…カルビー株式会社 上級執行役員 事業本部本部長 株式会社みちのく銀行 取締役(非常勤)

